

経済環境関係

(環境局)

事業名	事業費	説明
環境保全対策の推進	4,782万7千円 財源内訳 国庫補助金 240万円 基金運用収入 177万1千円 一般財源 4,365万6千円	有害化学物質による環境リスク対策の推進 2,258万5千円 ダイオキシン類対策 2,162万5千円 大気環境調査 891万7千円 水質等調査 696万6千円 排出ガス等調査 91万7千円 廃棄物焼却施設の指導・監視 482万5千円 P R T R 法に基づく特定化学物質排出量の把握等 96万円 新 アスベスト飛散防止監視 469万7千円 吹付けアスベスト等が使用されているすべての建築物の解体現場への立入検査を行うとともに、必要に応じてアスベストの飛散状況を調査する。
		環境マネジメントシステムの推進 450万4千円 ISO14001を中心工場に拡大し、市自らが率先して環境に配慮した行動に取り組むことにより、市民・事業者の自主的な環境保全活動を促進する。
		環境基本計画の改定 120万1千円 策定後4年が経過した「環境基本計画」について、新たに実施する実態調査の結果を踏まえ、必要な見直しを行う。

事 業 名	事 業 費	説 明
		<p>地球温暖化対策の推進 591万2千円</p> <p>地球温暖化対策地域協議会の運営 56万8千円</p> <p>「広島市地球温暖化対策地域推進計画」の温室効果ガス削減目標の達成に向けて、実効性のある計画的な取組について検討するとともに、省エネ診断、キャンペーン等を実施する。</p>
		<p>水素エネルギー利用の普及啓発 484万4千円</p> <p>新たに市場投入される水素自動車を活用し、環境学習やイベント等の場で水素エネルギー利用の普及啓発を図る。</p>
		<p>民間分譲住宅におけるE S C O ・リース事業セミナー開催補助 50万円</p>
		<p>環境学習の推進 203万9千円</p> <p>広島地球ウォッチングクラブ の運営 109万8千円</p> <p>市内の小・中学生を対象に自然観察、環境調査などの環境保全活動を行う。</p>
		<p>環境サポーターの養成 54万9千円</p> <p>環境問題に関し、地域における普及啓発活動の中核的役割が担える人材を養成する講座を開催する。</p>
		<p>「環境パンフレット」の作成 39万2千円</p>

事業名	事業費	説明								
		<p>太田川流域市町の環境保全交流 432万9千円</p> <p>流域内の水質保全、自然環境保全を図るために、体験教室などを実施するとともに、住民ボランティア(水援隊)の育成を図る。</p> <p>事業費 765万4千円</p> <p>(負担区分)</p> <table> <tr> <td>広島市</td> <td>432万9千円</td> </tr> <tr> <td>東広島市ほか5市町</td> <td>48万5千円</td> </tr> <tr> <td>参加者負担金</td> <td>84万円</td> </tr> <tr> <td>河川整備基金助成</td> <td>200万円</td> </tr> </table>	広島市	432万9千円	東広島市ほか5市町	48万5千円	参加者負担金	84万円	河川整備基金助成	200万円
広島市	432万9千円									
東広島市ほか5市町	48万5千円									
参加者負担金	84万円									
河川整備基金助成	200万円									
		<p>重慶市との環境保全交流 161万9千円</p> <p>重慶市の環境保全行政を支援するため、重慶市から職員を受け入れ、研修を行う。</p> <p>時 期 18年11月 (1か月間)</p> <p>人 員 2人</p>								
		<p>^新アジア太平洋環境都市サミットへの参加 94万1千円</p> <p>メルボルン市で開催される同サミットに参加し、環境保全の取組についての情報交換を行うことにより、国際環境協力の推進を図る。</p> <p>時 期 18年5月</p> <p>人 員 2人</p>								

事業名	事業費	説明
資源循環型社会の形成	5億6,139万3千円	ゼロエミッションシティ広島の推進
	財源内訳	16年度にゼロエミッションシティ推進協議会の提案を受けてとりまとめた減量プログラムに基づき、ごみ減量・資源化に向けた具体的な施策を推進していく。
	手数料 4億1,713万9千円	ごみ減量化・リサイクル推進 啓発等事業 606万9千円
	県補助金 12万4千円	市民、事業者に対してごみ減量・リサイクルの必要性等について啓発することにより、ごみの減量やリサイクルの促進などの環境意識の向上を図る。
	雑入 8万1千円	
	一般財源 1億4,404万9千円	
		事業系ごみ有料指定袋制度の実施 4億1,713万9千円
		事業ごみの排出時に、透明、半透明の指定袋を使用し、リサイクル可能な紙ごみ等の分別を徹底するとともに、指定袋に処分手数料を付加することにより、排出者責任の徹底を図る。
		地域の推進体制づくり 37万3千円
		公衆衛生推進協議会と協働し、地域のごみ減量等に関する啓発・指導を行う。
		家庭系生ごみリサイクル事業 333万3千円
		17年度に設置した家庭系生ごみリサイクル研究会の検討を踏まえ、モデル実験等によりリサイクル方法の検討を行う。

事業名	事業費	説明						
		<p>(新) 焼却灰リサイクル事業 1億3,356万9千円 安佐北工場から排出される焼却灰を民間のリサイクル業者においてセメント化する。</p> <p>ゼロエミッションシティ推進協議会の運営 91万円</p>						
きれいなひろしま・まちづくりの推進	<p>8,445万7千円 財源内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>県補助金 902万2千円</td> <td rowspan="2">} 8,445万7千円</td> <td>ぽい捨て未然防止対策 2,538万2千円</td> </tr> <tr> <td>基金運用収入 182万9千円</td> <td>散乱ごみ追放キャンペーンの実施 290万円</td> </tr> <tr> <td>一般財源 7,360万6千円</td> <td>美化活動ボランティアの表彰 25万6千円</td> </tr> </table> <p>学校における環境美化教育の推進 84万5千円 ポスターによる啓発その他 325万8千円 ぽい捨て防止のための巡回パトロール 1,723万円 街路ごみ容器の維持管理 89万3千円</p> <p>清掃活動の推進 4,923万8千円 クリーンボランティア支援事業の実施 131万5千円 まちの美化に関する里親制度の実施 121万8千円 「クリーンアップチームひろしま」による清掃・啓発の推進 4,670万5千円</p>	県補助金 902万2千円	} 8,445万7千円	ぽい捨て未然防止対策 2,538万2千円	基金運用収入 182万9千円	散乱ごみ追放キャンペーンの実施 290万円	一般財源 7,360万6千円	美化活動ボランティアの表彰 25万6千円
県補助金 902万2千円	} 8,445万7千円	ぽい捨て未然防止対策 2,538万2千円						
基金運用収入 182万9千円		散乱ごみ追放キャンペーンの実施 290万円						
一般財源 7,360万6千円	美化活動ボランティアの表彰 25万6千円							

事業名	事業費	説明								
		<p>不法投棄防止対策 983万7千円</p> <p>不法投棄防止パトロール 899万7千円</p> <p>不法投棄常習か所について、深夜の巡回・監視を行うことにより、不法投棄の未然防止を図る。</p> <p>不法投棄防止キャンペーン 84万円</p> <p>不法投棄に対する市民の意識啓発を図るため、国、県、県警、市等で構成する「広島市不法投棄防止連絡協議会」が主体となってキャンペーンを実施するとともに、その模様を写真パネルで区役所等において巡回展示する。</p>								
容器包装のリサイクル	<p>8億4,842万9千円</p> <p>財源内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>8億4,842万9千円</td> </tr> </table>	一般財源	8億4,842万9千円	<p>容器包装プラスチックのリサイクル事業</p> <p>家庭から排出される容器包装プラスチックを民間の選別施設へ搬入し、選別・圧縮・梱包等の処理を行った上でリサイクルする。</p>						
一般財源										
8億4,842万9千円										
安佐南工場建替	<p>1,759万1千円</p> <p>財源内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国庫補助金</td> </tr> <tr> <td>466万7千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> </tr> <tr> <td>1,292万4千円</td> </tr> </table>	国庫補助金	466万7千円	一般財源	1,292万4千円	<p>環境影響評価 1,400万円</p> <p>事業費</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>17年度</td> <td>5,800万円</td> </tr> <tr> <td>18年度</td> <td>1,400万円</td> </tr> </table> <p>地元説明会用図面作成その他 359万1千円</p>	17年度	5,800万円	18年度	1,400万円
国庫補助金										
466万7千円										
一般財源										
1,292万4千円										
17年度	5,800万円									
18年度	1,400万円									

事業名	事業費	説明
玖谷埋立地拡張整備	5億4,451万2千円 財源内訳 国庫補助金 2,296万6千円 市債 5億700万円 一般財源 1,454万6千円	実施設計 6,890万円 用地取得 4億6,640万円 水質調査その他 921万2千円
ごみ最終処分場整備調査事業	676万7千円 財源内訳 一般財源 676万7千円	埋立地整備計画調査 373万円 技術検討委員会の運営 39万6千円 資料作成その他 264万1千円
吉島集会所建替 (吉島公民館と合築、吉島体育館併設)	64万5千円 財源内訳 一般財源 64万5千円	地質調査 場所 中区吉島西三丁目 (整備スケジュール) 17年度 基本設計 18年度 地質調査 19年度 実施設計 20年度 建設工事 21年度 建設工事、供用開始

事業名	事業費	説明
し尿等の下水道投入施設の建設	<p>4,072万7千円 財源内訳 〔一般財源 4,072万7千円〕</p>	<p>環境影響調査 3,956万円 地元説明用図面作成その他 116万7千円</p>